

主催:「測量の日」四国地区推進協議会(会長:四国地方整備局長)共催:社団法人日本測量協会四国支部

「測量の日」記念行事の一環として、講演会を開催いたします。一般のどなたでも受講は無料です。

お誘い合わせのうえ、多数のお申し込みをお待ちしております。

「測量の日」記念講演会(入場無料)

「江戸期の測量術と城絵図について」

講師:(社)日本測量協会常務理事 瀬戸島 政博

平成22年6月4日(金)15:00~16:30

会場:サン・イレブン高松 高松市松福町 2-15-24

5階視聴覚室

TEL 087-823-4550

(コトデン志度線「松島二丁目」駅下車1分)



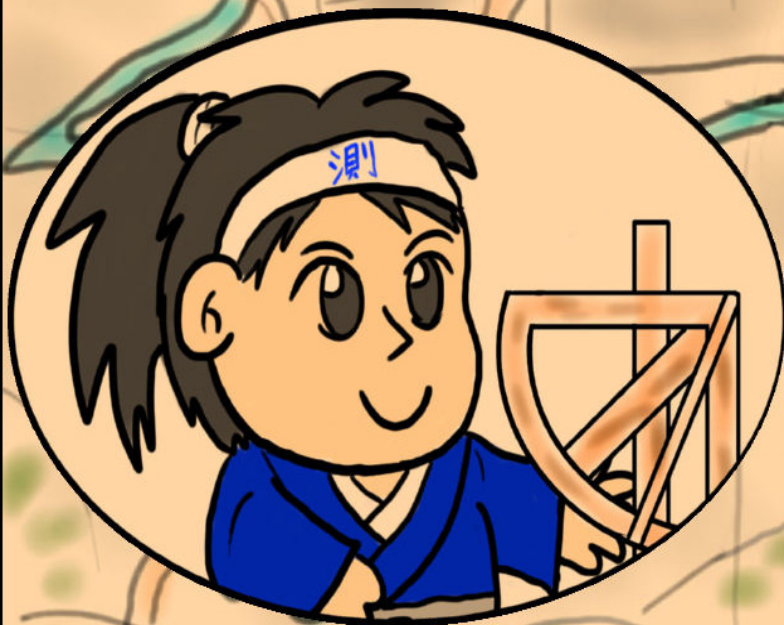
今日の測量は、江戸時代には町見術、量地術、規矩術などと呼ばれ、鎖国という限られた社会の中で、目的に適合した実用的な測量機器や利用ニーズに応じた測量方法が考案されました。城絵図は「正保城絵図」のように幕府の国家的事業として全国ベースで正確なものが作製されましたが、その測量術はほとんど記録に残っていません。そこで、この講演では、江戸時代の様々な測量術を俯瞰し、城絵図作製に用いられた測量術について考えてみるとともに、城絵図から読み取れる情報も紹介します。



瀬戸島政博氏 プロフィール

昭和25年5月1日生まれ、東京都出身

- 昭和48年 日本大学文理学部応用地学科卒業
- 平成5年3月 長崎大学大学院海洋生産科学研究科博士課程修了(工学博士授与)
- 平成14年4月~平成16年6月
東京大学生産技術研究所客員教授
- 平成17年9月 九州大学大学院より芸術工学博士を授与
- 現在 (社)日本測量協会常務理事、(社)日本写真測量学会常務理事、スペシャリストの会(空間情報総括監理技術者の会)会長
技術士(7技術部門9技術士)、測量士、空間情報総括監理技術者



お問い合わせ先: 社団法人日本測量協会四国支部

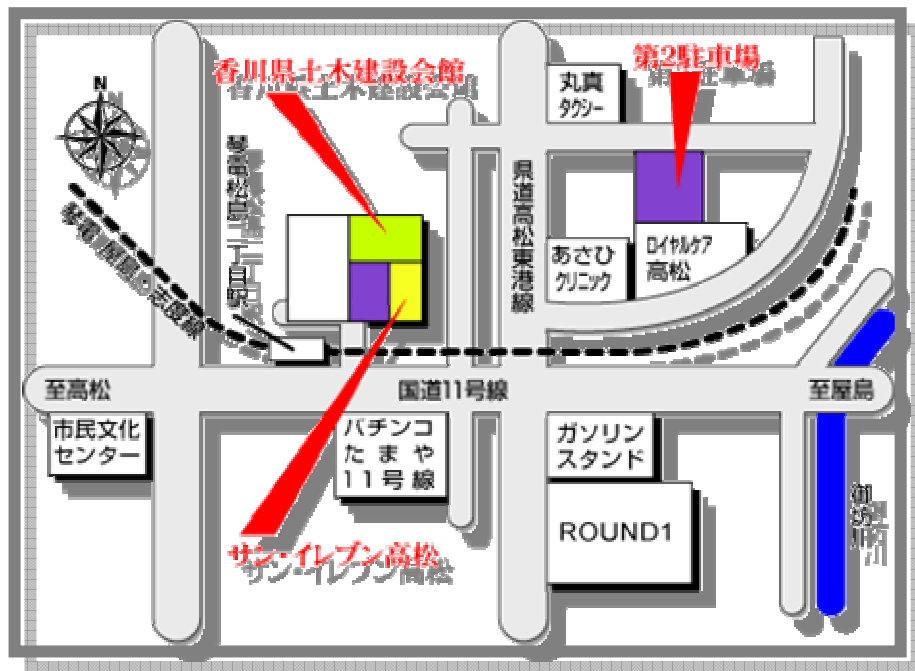
TEL087-821-2450

FAX 087-822-8459

〒760-0067 高松市松福町 2-15-24 (香川県土木建設会館 2階)

※お申し込み方法は裏面をご覧ください

会場案内図



お申込方法

下記の「申込書」に必要事項をご記入のうえ、郵送または FAX してください。
 なお、受講券等はお送りしませんので、講演会当日、直接会場受付にお越しください。

平成22年6月4日(金)「測量の日」記念講演会申込書

FAX 送信先 087-822-8459 社団法人日本測量協会四国支部

★会社名

★担当者名

★連絡先所在地 (会社 自宅)

〒 _____ 県 _____ TEL (_____) _____

★参加者氏名

① _____

② _____

③ _____

④ _____